

## リモコンキーボード説明書

Ver.43 (D)

- リモコンキーボードは Windows 操作を離れた所からワイヤレスで行う装置です。
- 操作にはテレビ・ビデオ用リモコンを使用します。
- ウィンドウのオープン、クローズ、切り替え、ブラウザ操作、音量操作、アプリケーションソフトの起動を行うことができます。



## 各部の名称と機能

### 前面



リモコン  
信号受光部

リモコンの赤外線信号を受信します  
(左右 2ヶ所)

ランプ

動作状態を表示します  
緑：操作が行われたとき点灯  
赤：制御出力がオンのとき点灯

### 背面



USB コード

パソコンの USB ポートに接続します

制御出力

外部に機器を接続しオン・オフをリモコンから操作します

### 内部



設定  
スイッチ

動作のしかたを選択します  
1：テレビ/ビデオメーカー設定  
2：読込動作設定

OFF ON

## 準備

1. Windows が起動した状態でパソコンの USB ポートにリモコンキーボードの USB コードをさし込んでください。
2. Windows から標準の USB キーボードとして認識され、はじめて接続したときには Windows 標準のドライバが自動的にインストールされます。(ディスク等は不要です)
3. リモコンの取扱説明書に従って単 3 電池 2 本を入れ、テレビとビデオのメーカー設定をそれぞれ行ってください。
4. リモコンのメーカー設定はテレビ、ビデオともシャープ (説明書の A 欄：4、B 欄：1) にしてください。内部のスイッチを切り替えてソニー (A 欄：6、B 欄：1) に設定して使用することもできます。

## ソフトウェア

### ◆ 音量調整

音量調整を行う場合フリーソフト「ボリューム自由自在」を使用します。

<http://www.vector.co.jp/soft/win95/hardware/se291636.html>

- 「ボリューム自由自在」の設定画面で Ctrl+Shift+上矢印で音量アップ、Ctrl+Shift+下矢印で音量ダウン、Ctrl+Shift+End で消音となるよう設定してください。
- リモコンキーボード使用前に「ボリューム自由自在」を起動しておいてください。
- キーボード操作で音量が変えられることを確認しておいてください。
- Ctrl+Shift で Windows の FEP (MSIME などのかな漢字変換) が切り替わる場合があります。不都合があれば[コントロールパネル][地域と言語のオプション][テキストサービスと入力言語][詳細][キーの設定][キーシーケンスの変更]を変えてください。

### ◆ マウスキー

マウス機能を使う場合 Windows 標準の「マウスキー」を使用します。

- [コントロールパネル][ユーザ補助のオプション][マウス][マウスキー機能を使う]を設定し、[NumLock キーがオフのときマウスキー機能を使う]に設定してください。
- キーボード操作でマウスカーソルが動作することを確認してください。
- マウスキー機能は通常テンキーで操作します、概要は以下の通りです。詳細は Windows のヘルプを参照してください。

NumLock	/ 左ボタン選択	* 両ボタン選択	- 右ボタン選択
7 左上	8 上	9 右上	+ ダブル クリック
4 左	5 クリック	6 右	
1 左下	2 下	3 右下	Enter
0 ボタンを押す(ロック)	.	ボタンを離す	

テンキーで操作した場合の動作です。リモコンキーボードとは異なります。

- リモコンキーボードから操作した場合マウスキー機能の動作は上表と一部異なります。ダブルクリックは5ボタンを2回押すか、1秒以上押したままに行います。両ボタン選択、右ボタンドラッグはできません。
- マウスキーではテンキーを押している間カーソルが動きます。リモコンキーボードでも同様にボタンを押している間カーソルが動きます。

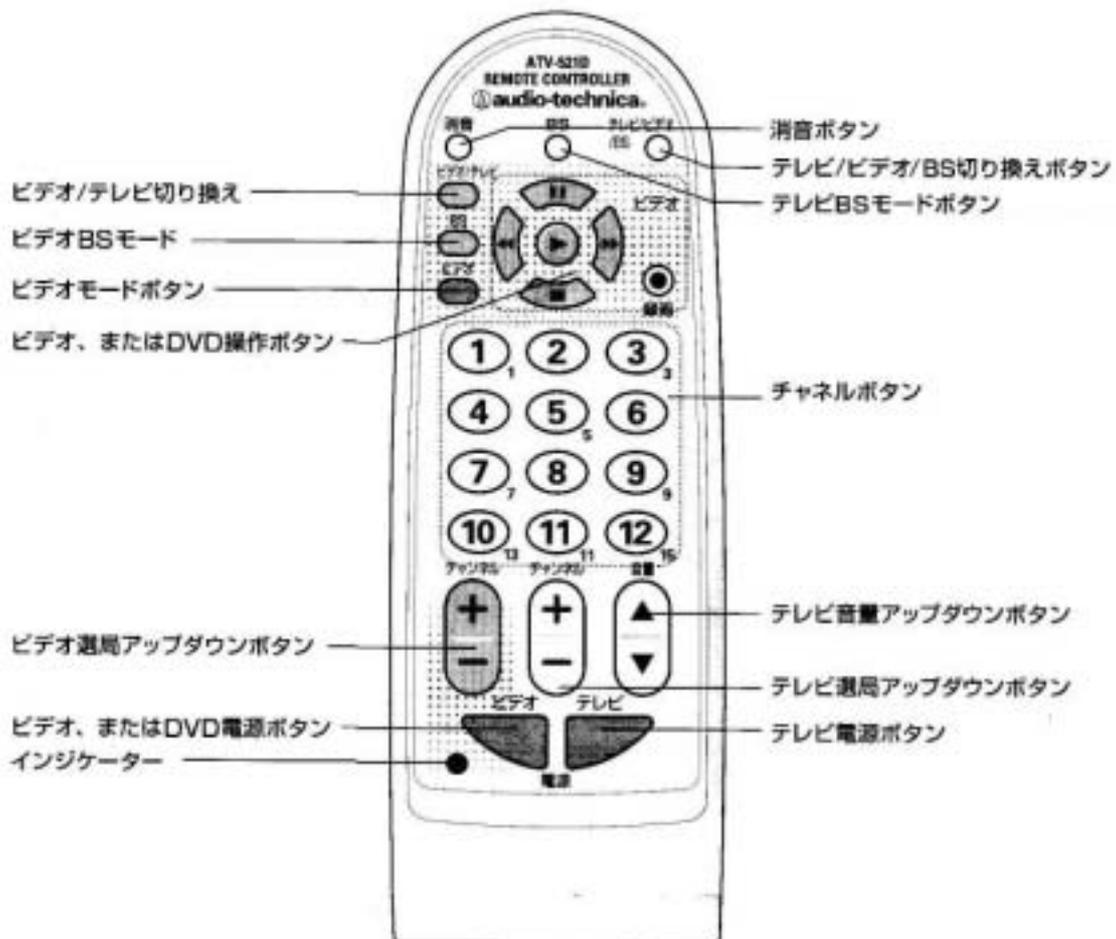
## ◆ ショートカット

リモコンキーボードで起動したいソフトがあれば、あらかじめショートカットキーを設定してください。

- 起動したいソフトのアイコンを右クリックし [ショートカットの作成] を選んでショートカットのアイコンを作ります。
- ショートカットアイコンのプロパティで [ショートカット] [ショートカットキー] に 0 から 9 の数字または A、B を入力します。(数字はテンキー部分からではなくメインのキーボードから入力してください)
- 数字を入力すると自動的に Ctrl+Alt+2 (2 を入力した場合) と表示され、以降 Ctrl+Alt+2 のキー操作でそのソフトが起動するようになります。
- キーボード操作でソフトが起動することを確認してください。
- キーボード操作でソフトが起動しない場合、上記で作成したショートカットアイコンをデスクトップに置いてみてください。

<b>操作方法</b>
-------------

- ◆ リモコンのボタン配列と名称 オーディテクニカ ATV-521D



## ◆ 各ボタンの機能

## 1. 通常モード

マウス操作 [ マウスキー機能の設定が必要 ]

リモコンボタン	キー出力	機能	備考
チャンネル1	テンキー7	マウスカーソル左上	押している間移動
チャンネル2	テンキー8	マウスカーソル上	押している間移動
チャンネル3	テンキー9	マウスカーソル右上	押している間移動
チャンネル4	テンキー4	マウスカーソル左	押している間移動
チャンネル5	テンキー / 5	左クリック	1秒押すとダブルクリック
チャンネル6	テンキー6	マウスカーソル右	押している間移動
チャンネル7	テンキー1	マウスカーソル左下	押している間移動
チャンネル8	テンキー2	マウスカーソル下	押している間移動
チャンネル9	テンキー3	マウスカーソル右下	押している間移動
チャンネル10	テンキー / 0	ドラッグオン	リピートなし
チャンネル11	テンキー / .	ドラッグ解除	リピートなし
チャンネル12	テンキー - 5	右クリック	リピートなし

## 2. 通常モード

ウィンドウ / ブラウザ操作

リモコンボタン	キー出力	機能	備考
消音	Alt	メニュー	
テレビ BS モード		BS モード	3.BS モード参照
テレビ/ビデオ/BS切替	F11	全画面表示	
ビデオ/テレビ切替	Alt+Tab	ウィンドウ切替 - 次	
ビデオ BS モード	Alt+Shift+Tab	ウィンドウ切替 - 前	
ビデオモード		ビデオモード	4.ビデオモード参照
ビデオ再生	Enter		
ビデオ一時停止			
ビデオ早送り			
ビデオ停止			
ビデオ巻き戻し			
ビデオ録画	Esc		再生と同時押し
ビデオ選局アップ	Tab	フォーカス移動 - 次	
ビデオ選局ダウン	Shift+Tab	フォーカス移動 - 前	
ビデオ電源	Enter		
テレビ選局アップ	Alt+	進む	ブラウザ
テレビ選局ダウン	Alt+	戻る	ブラウザ
テレビ音量アップ	Ctrl+Shift+	音量上げる	ボリューム自由自在
テレビ音量ダウン	Ctrl+Shift+	音量下げる	ボリューム自由自在
テレビ電源	Alt+Home	ホームページへ移動	ブラウザ

## 3. BS モード

テレビ BS モードボタンを押した直後1回のみ

リモコンボタン	キー出力	機能	備考
チャンネル1	Window+D	全ウィンドウ最小化	
チャンネル3	Alt+F4	ウィンドウ閉じる	
チャンネル5	Ctrl+Alt+Del	タスクマネージャ起動	ソフト強制終了
チャンネル7		制御出力オン(0.5秒)	赤ランプ点灯
チャンネル9		制御出力オン/オフ(交互)	赤ランプ点灯
チャンネル10	F5	最新の情報に更新	
チャンネル11	NumLock	マウスキーモード解除	
チャンネル12	Ctrl+Shift+End	消音	ボリューム自由自在

## 4. ビデオモード                      ビデオモードボタンを押した直後1回のみ

リモコンボタン	キー出力	機能	備考
チャンネル1	Ctrl+Alt+1	アプリケーション起動	
チャンネル2	Ctrl+Alt+2	アプリケーション起動	
チャンネル3	Ctrl+Alt+3	アプリケーション起動	
チャンネル4	Ctrl+Alt+4	アプリケーション起動	
チャンネル5	Ctrl+Alt+5	アプリケーション起動	
チャンネル6	Ctrl+Alt+6	アプリケーション起動	
チャンネル7	Ctrl+Alt+7	アプリケーション起動	
チャンネル8	Ctrl+Alt+8	アプリケーション起動	
チャンネル9	Ctrl+Alt+9	アプリケーション起動	
チャンネル10	Ctrl+Alt+0	アプリケーション起動	
チャンネル11	Ctrl+Alt+A	アプリケーション起動	
チャンネル12	Ctrl+Alt+B	アプリケーション起動	

## ◆ 動作説明

1. リモコンはリモコンキーボードのリモコン信号受光部に向けて操作してください。
2. 操作が正常に行われるとリモコンキーボードのランプが短時間緑に点灯します。
3. ボタンを1秒以上押したままにすると同じ操作が繰り返し行われます。(マウスクリックボタンをのぞく)
4. マウスカーソル移動ボタンを押すと押している間カーソルが移動します。
5. マウスカーソルが移動中はランプが緑に点灯し続けます。
6. ダブルクリックは5ボタンを2回続けて押すか1秒以上押したままにします。
7. ドラッグアンドドロップを行うときは、10ボタンを押すと、ボタンを離れた後もマウスの左ボタンが押されたままの状態(ドラッグロック)になります。カーソル移動ボタンを押して移動し、11ボタンを押すとドラッグロックが解除されます。
8. テレビBSモードボタンを押した直後1回だけチャンネルボタンがBSモードとなり1, 3, 5, 7, 9, 10, 11, 12の8個のボタンが通常とは異なるBSモードの動作をします。BSモードでは2, 4, 6, 8のボタンは押しても反応しません。
9. ビデオモードボタンを押した直後1回だけチャンネルボタンがビデオモードとなり通常とは異なるビデオモードの動作をします。
10. ビデオ/テレビ切替ボタンとビデオBSモードボタンが押された後は2秒間Altキーがオンに保たれます。ウィンドウ選択画面(アイコン一覧)が表示され、ウィンドウはすぐには切り替わりません。2秒以内にもう一度これらのボタンを押すと次のウィンドウアイコンが選択されます。2秒間ボタン操作が無いと、その時点で選択されているウィンドウに切り替わります。2秒以内に他のボタンを押した場合はすぐにウィンドウ切り替えが行われ、続いて新しいボタンの動作が行われます。
11. BSモード11ボタンのNumLockキーはノートPCなどテンキーのないパソコンで、マウスキーモードから通常に戻す時に用います。
12. 2つ以上のボタンを同時に押した場合正常に動作しません。(録画ボタンをのぞく)

## 設定

動作の仕方を内部の設定スイッチにより変えることができます。

設定は USB コネクタを抜いて行ってください。さしたままでは反映されません。

### ◆ メーカー設定

テレビ / ビデオリモコンのメーカーを設定します。同じ部屋に同メーカーのテレビやビデオがある場合、リモコンキーボードを操作したときテレビやビデオも反応してしまいます。その場合リモコンキーボードのメーカー設定を変えて対応できます。

- メーカーはソニーとシャープが選択できます。  
設定スイッチ1 OFF:シャープ(出荷時) ON:ソニー
- テレビとビデオは同じメーカーに設定されます。
- 操作用リモコンもメーカー設定を再設定してください。操作用リモコンはテレビとビデオ両方を再設定する必要があります。

### ◆ 読込設定

蛍光灯などによる誤反応を少なくするためリモコン信号を2回受信し一致した場合のみ動作するように設定できます。

- 1回読み動作と2回一致動作から選択できます。  
設定スイッチ2 OFF:1回読み(出荷時) ON:2回一致
- 1回読みの場合ボタンを押したときの反応が速い代わりに誤反応が多くなります。
- 2回一致の場合誤反応が減りますがボタンを長めに押す必要があります。(0.2秒以上)

## 制御出力

- ◆ 「制御出力」に機器を接続し離れた場所からオンオフを行うことができます。
- ◆ 制御出力がオンの間ランプが赤く点灯します。
- ◆ 制御出力はリレー接点(無電圧)で極性はありません。接点の定格はDC 24V 1Aです。接続には3.5mmミニプラグの付いたコードをお使い下さい。  
[ AC コンセントの100Vを直接オンオフ制御することはできません ]

## 使用上の注意

蛍光灯やブラウン管からの光に誤反応し、不要な操作 / 入力が行われる場合があります。使用しない時は受信部を USB ポートから外してください。